

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設 名：デイサービスセンター 中吉田・しずかさんの家

施設 種類：地域密着型通所介護

会議開催日時：令和 8年 9月 24日（木）

開催 場所：デイサービスセンター中吉田・しずかさんの家

出席者（人数）：

利用者	1 人	知見を有する者等	1 人
利用者家族	0 人	益田市職員	1 人
地域住民の代表	1 人	施設職員（管理者等）	2 人

1. 利用者状況報告 2026.9現在 時短利用7名

- ・午前のみ、または午後のみのご利用（時短）を含め、生活環境やご希望に合わせご利用いただいている
- ・施設内の感染症対策は7月よりマスク着用を個人の判断に切り替えて運営中。風邪症状があるときや地域の感染症の流行状況によっては着用をお願いすることになっている。毎週、県の感染症情報を確認し、注意報が出たら全体でマスクを着用することとしている

2. 活動内容報告（令和8年4月～令和8年9月）

- ・4月 お花見
今年も益田川の土手や墓地公園、ひだまりパークなど市内の桜が綺麗な所をドライブも兼ね出掛け、下車して写真も撮影。「去年も見ただね。今年も桜が見られた」といった声もあり、皆さんの楽しみとなっている
- ・5月 柏餅作り
今年は柏の葉を取りに行くところからスタート。男性陣は葉をとるのに生き活きされていた。柏餅も皆さんに教えていただきながら作り「昔は作りよったね」と回想の機会にもなった
- ・6月 あじさいドライブ
季節の花アジサイ見物を兼ねドライブ実施。津田や梅月などに出掛ける。下車して写真撮影や「株が大きいね」「これは珍しいね」と散策も楽しまれ、季節を感じる機会となった
- ・7月 短冊、暑中見舞い
七夕の短冊には自身やご家族の健康などを願われるものが多くみられた。暑中見舞いは送り先に悩まれる方にはしずかさんに送っていただき、ご家族やケアマネ、中には自治会長へ宛てて書かれた方もおられた。「最近字を書かんけえ漢字を忘れた」という声もあった。記入が難しい方などは代筆し、名前だけ書いていただくなどした
- ・8月 懐かしのあんみつ作り
皆さんで協力して、白玉団子を作ったり、スイカなどのフルーツを切ったり、盛りつけをしたりした。食べ終わった感想を聞きながら修正していき、回を追うごとに美味しくなり、楽しみや涼を感じる機会となった

- ・ 9月 敬老会

お昼にはお祝いの食事と乾杯をして、午後には景品付きゲームと記念撮影をした。部屋の飾りつけや景品の袋詰めなどの準備から皆さんにも手伝って頂き、敬老のお祝いと日頃の感謝をお伝えした

◎火災避難訓練

- ・ 9 月中に台所を出火場所として実施予定。当日の利用者様にも避難に参加していただく

3. 事故・ヒヤリハット報告（令和8年4月～令和8年9月）

- ・ 事故 12件
- ・ ヒヤリハット 2件
- ・ 苦情 0件

4. 意見交換

（高齢者福祉課）

- ・ 家具を傷つけるというのが2件あるが同じ方？ →今回は同じ方だった
- ・ 1日の平均利用はどのくらい？ →1日13人くらい
- ・ 12月にBCPの研修を実施予定

（民生委員）

- ・ 外出先で虫に刺されたのは蜂？ →ムカデと思われる
- ・ バス大塚線廃止で買い物や病院に行く事が困難な方が出てくると思う
- ・ 自治会館の利用率が低く悩んでいる

（CM）

- ・ 針の紛失は見つかった？ →見付き、車椅子にかかっていた。針刺し等なく良かった
- ・ 時短利用について送迎で人手が足りている？ →1日に沢山の受け入れはできない
- ・ 買い物は良い支援だと思う、トラブルとかはない？ →トラブルもなく利用される方は喜んでおられる
- ・ 外部ボランティアを招く予定は？ →コロナ以降行えていない状況
- ・ 要介護4は身体的なものか？ →機能低下や年齢的に介助が多くなった方。介護4の方を受け入れたというより、利用中に徐々に介護が必要になった形

（利用者）

- ・ 職員と話しても楽。よそに変わるよりはしずかさんがいい、入ってよかった。送迎時に家の困った事も手を貸してもらっている